

kamui tracker 利用規約

第1条（総則）

「kamui tracker 利用規約」（以下「本規約」といいます。）は、株式会社エビリー（以下「エビリー」といいます。）が提供する本サービスの利用に関する契約条件を定めたものであり、エビリーと会員との間で適用されます。

第2条（定義）

本規約における用語の定義と意味は、別段の定めのない限り、以下のとおりとします。

	用語	意味
1	YouTube	「YouTube」の名称で Google LLC が提供するサービスであり、インターネット上で動画やその他のコンテンツを投稿、視聴等することができる動画共有プラットフォーム。
2	kamui tracker	「kamui tracker」の名称でエビリーが提供する SaaS システムであり、YouTube データの分析を行うことができるツール。
3	本サービス	「kamui tracker」において提供するサービス。
4	利用希望者	本サービスの利用を希望する個人・法人・団体等。
5	会員	本規約を確認・承諾のうえ、エビリー所定の手続に従い本サービスの利用を申し込んだ個人・法人・団体等のうち、エビリーが承諾した個人・法人・団体等。
6	本契約	本規約の承諾に基づき、エビリーと会員との間で締結される本サービスの提供に関する契約。
7	アカウント ID 等	本サービスを利用するために必要となる ID（電子メールアドレス）及びパスワード。

第3条（YouTube API サービス）

本サービスは、YouTube API サービスを利用して提供しております。YouTube API サービスは、Google LLC の YouTube 利用規約及びプライバシーポリシー（いずれも以下参照）に基づいて提供されています。利用希望者が第5条（利用申込）第1項に定める申込手続きを行った場合、これらの利用規約等を確認したうえでいずれも同意したものとみなし、本サービスの利用に際してはこれらの利用規約等の定めにも拘束されます。

- ・ YouTube 利用規約 <https://www.youtube.com/t/terms>
- ・ Google プライバシーポリシー <http://www.google.com/policies/privacy>

第4条（本サービスの提供等）

- 1 エビリーは、会員に対し、本規約を遵守いただくことを条件として、本サービスを利用できる非独占的かつ譲渡不可能なライセンスを付与するものとします。
- 2 会員は、本サービスを利用するために必要となる端末機器（パソコン・スマートフォン等）及び通信回線等を、自らの費用と責任において準備するものとします。

第5条（利用申込）

- 1 利用希望者は、本規約に同意のうえ、エビリーが定める方法により本サービスの利用申込みを行うものとします。なお、利用希望者が未成年者である場合、法定代理人の同意が必要となります。未成年者が会員となった場合、本サービスの利用及び本規約の内容について、法定代理人の同意があったものとみなします。また、本サービスの利用開始時点で未成年者であった会員が成年に達した後に本サービスを利用した場合、未成年者であった間の利用行

為を追認したものとみなします。

- 2 エビリーは、本サービスの申し込みがあった場合、所定の審査を経たうえで申し込みの承諾可否を決定し、アカウント発行手続きの完了をもって本契約は成立するものとします。
- 3 会員は、アカウント ID 等を善管注意義務をもって管理するものとし、アカウント ID 等に関する管理責任を負い、一のアカウント ID を複数の者で利用し、または第三者に対してアカウント ID 等を貸与・譲渡等してはならず、第三者によるアカウント ID 等の使用により会員が何らかの損害を被ったとしても、エビリーは一切の責任を負いません。

第6条（本サービスの利用に関する確認・承諾事項）

会員は、本サービスの利用に際し、次の各号に定める事項を確認しまたは承諾します。

- (1)会員は、管理する YouTube チャンネルの登録者数が 100 人以上である場合、当該 YouTube チャンネルを kamui tracker に連携することができ、連携することにより kamui tracker において利用できる機能が拡充されます。

会員は、YouTube チャンネルを kamui tracker に連携する場合、エビリーに対し、当該 YouTube チャンネルに関するデータ（一般の視聴者には非公開となっているデータであり、チャンネル登録者の属性データや YouTube チャンネルの動画情報等のデータを指し、以下「承認済みデータ」といいます。）へのアクセス、取得及び使用を承諾したものとみなします。

エビリーは、承認済みデータを、本サービスの提供、本サービスの品質や機能の向上、及びエビリーから会員に対するタイアップ広告の依頼・提案等を目的として利用します。また、承認済みデータは、会員自らの kamui tracker のウェブサイト上にもみ表示され、他の会員のウェブサイト上に表示されたり、他の会員に開示・提供されることはありません。ただし、会員の個別の同意を得た場合、承認済みデータを他の会員や第三者に開示・提供することができるものとします。

- (2)会員は、承認済みデータへのアクセスを拒否する場合、YouTube チャンネルを kamui tracker に連携しないでください。なお、kamui tracker への連携後にこれを解除したい場合、kamui tracker のウェブサイトのトップページにおいて、「アカウント情報」を選択後、「チャンネルの管理」からいつでも連携した YouTube チャンネルを削除することができ、削除により承認済みデータへのアクセスを停止することができます。また、Google のウェブサイト (URL: <https://security.google.com/settings/security/permissions>) から連携した YouTube チャンネルを削除することができます。

- (3)エビリーは、会員が利用することを許可した会員のユーザー情報を、会員への通知・連絡、本サービスの提供、本サービスの品質や機能の向上、広告の配信、及びエビリーから会員に対するタイアップ広告の依頼・提案等を目的として利用します。また、エビリーは、会員の利用状況を分析し、会員及び特定の個人を特定できないように加工した統計的な情報として、エビリーの裁量により利用及び公開することができるものとし、会員はこれに同意するものとします。

- (4)kamui tracker は、会員の利用状況を把握・分析し本サービスを改善することを目的として、Google LLC が提供するサービス「Google Analytics」を利用しています。「Google Analytics」は、Cookie を利用して個人を特定することなくサイトの利用動向を収集するサービスであり、Google LLC のポリシーに基づき管理・運用されています。なお、Cookie とは、会員がウェブサイトへアクセスした際の閲覧情報を会員の端末機器（パソコン・スマートフォン等）に保存する機能のことです。Cookie の情報から会員の個人情報を特定することはできません。

- (5)kamui tracker は、YouTube API の利用により YouTube 上で公開されている情報を収集・保存し、独自の方法で照合、整理、推論、操作し、独自のデータとして表示・提供します。よって、エビリーは、kamui tracker において提供する一切のデータについて、正確性・最新性・信頼性を保証するものではありません。

- (6)エビリーは、本サービスの提供が、①会員の特定の目的に合致すること、②会員の特定の課題や問題を解決させること、③会員において特定の結果を得られること、④その他本サービスの有用性・完全性、について、いずれも保証するものではありません。

第7条（会員への通知・連絡等）

- 1 エビリーの会員に対する連絡、メンテナンスの案内、その他エビリーから会員への各種通知は、エビリーが適切と判断する方法(kamui trackerのウェブサイト上への掲載を含みます。)により行います。
- 2 会員は、申し込み時に登録した情報に変更がある場合、速やかにエビリー所定の方法により変更手続きを行い、またはエビリーに対して通知するものとします。なお、会員がこれを行ったことで何らかの不利益を被ったとしても、エビリーは一切の責任を負いません。

第8条（本サービスの利用範囲と制限）

- 1 会員は、有償・無償にかかわらず、第三者（会員が法人である場合、会員のグループ会社（会社法上の親会社、子会社または親会社を同じにする会社等）も当然に含まれます。）のために本サービスを利用してはならず、第三者のために本サービスの利用により知り得たデータ（ただし、YouTube上で一般に公開されている情報、及びYouTubeのウェブサイト上で容易に知覚できるデータは除きます。）を提供・譲渡・貸与・販売等もしてはならないものとします。
- 2 会員は、有償・無償にかかわらず、第三者に対し、本サービスを提供・譲渡・貸与・使用許諾・転売・再販売・サブライセンス・賃貸・リース等してはならないものとします。
- 3 エビリーは、会員が前各項に違反した場合、本サービスの提供を停止し、その他エビリーが必要と認める措置を行うことができるものとします。なお、当該措置を行ったことにより発生した会員の直接的、間接的、その他一切の損害について、エビリーは一切の責任を負わないものとします。

第9条（禁止事項）

会員は、本サービスの利用において、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。

- (1)直接的または間接的に本サービスと同一もしくは類似するサービスを作成・開発・販売等する行為、またはこれらの行為を行うために本サービスを利用する行為
- (2)本サービス上で可視化された表示ノウハウを模倣する行為
- (3)本サービスに関するプログラムを変更、改造、解析する行為
- (4)エビリーもしくは第三者の特許権、商標権、著作権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (5)エビリーもしくは第三者のプライバシー権、肖像権等を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為
- (6)公序良俗に反する行為
- (7)本サービスの運営を妨げる行為、またはそのおそれのある行為
- (8)本サービスを構成するハードウェアへの不正アクセス行為
- (9)本サービスの信用・名誉等を毀損する行為またはそのおそれのある行為
- (10)本規約に違反する行為
- (11)第3条（YouTube API サービス）に定める「YouTube 利用規約」または「Google プライバシーポリシー」に違反する行為
- (12)その他、エビリーが不適切と判断する行為

第10条（メンテナンス）

- 1 エビリーは、本サービスの円滑な運営のため、計画的なメンテナンス（以下「計画メンテナ

ンス」といいます。)を実施することがあるものとし、計画メンテナンス実施のため、一時的に本サービスの提供を中断することがあります。この場合、エビリーは、計画メンテナンスを実施する旨をエビリーが適切と判断する方法により会員へ通知するものとします。

2 前項の定めにかかわらず、エビリーは、次の各号に定める事由を原因とする場合、緊急のメンテナンス（以下「緊急メンテナンス」といいます。）を実施するため、一時的に本サービスの提供を中断することがあります。この場合、エビリーは、緊急メンテナンスの実施前または実施後、緊急メンテナンスを実施した旨をエビリーが適切と判断する方法により会員へ通知するものとします。

(1)本サービスを提供するための設備（電気通信設備等）の保守上または工事上やむを得ない場合

(2)第三者のサイバー攻撃等により、正常なサービスを提供することが困難または困難であるとエビリーが判断した場合

(3)電気通信事業者による電気通信サービス、電力会社による電力供給サービス、その他の公共サービスの提供が停止されることで、本サービスの提供が困難になった場合

(4)地震、津波、台風、洪水、落雷等の自然災害、戦争、内乱、暴動、法令の制定改廃、その他不可抗力等による事態が発生した場合

(5)その他、エビリーが本サービスの提供を緊急停止する必要があると合理的に判断した場合

第11条（知的財産権）

本サービスに関連するシステム及びドキュメント（プログラム、ソフトウェア、文書等を含みますが、これらに限りません。）の著作権、その他一切の知的財産権は、エビリーまたはエビリーに利用を許諾した第三者に帰属し、会員は、当該知的財産権を侵害してはならず、また、改造、逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリング等してはならないものとします。

第12条（個人情報）

エビリーは、本サービスの提供に際して会員の個人情報を取得する場合、エビリーが別に定めるプライバシーポリシー (https://eviry.com/privacy_policy/) の定めに従い取り扱います。なお、個人情報に関するお問い合わせ窓口は、上記のプライバシーポリシーをご参照ください。

第13条（法令に基づく開示）

エビリーは、次の各号のいずれかに該当する場合、会員に関する一切の情報を第三者に開示することがあります。

(1)刑事訴訟法第218条（令状による差押え・捜索・検証）、その他同法の定めに基づく強制処分、裁判所の命令が行われた場合において、当該処分や命令の範囲で開示する場合

(2)特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律第4条に基づく開示請求の要件が充足された場合において、当該開示請求の範囲で開示する場合

(3)生命、身体または財産の保護のために必要があるとエビリーが判断した場合において、当該保護のために必要な範囲で開示する場合

(4)その他、法令に基づく強制力ある処分が行われた場合

(5)会員の同意を得た場合。

第14条（退会）

会員は、本サービスの利用について、所定の手続きによりいつでも退会することができます。

第15条（解除等）

- 1 エビリーは、会員が次の各号の一に該当した場合、何らの通知・催告を要せず、直ちに本契約の全部または一部を解除することができるものとします。
 - (1)営業の許可取消しまたは停止等があったとき
 - (2)支払停止もしくは支払不能、または手形不渡りとなったとき
 - (3)破産手続開始、民事再生手続開始、会社更生手続開始があったとき
 - (4)重要な財産に関し、差押、仮差押、仮処分、強制執行または競売の申立てがあったとき
 - (5)合併によらず解散し、または重要な事業を譲渡したとき
 - (6)租税公課の滞納処分を受けたとき
 - (7)金融機関から取引停止の処分を受けたとき
 - (8)財産状態が悪化しまたは悪化するおそれがあると認められる相当の事由があるとき
 - (9)申込内容に虚偽の情報が含まれていたとき
 - (10)長期間、電話・郵便・電子メール・その他の手段によっても連絡がつかないとき
 - (11)その他、前各号に準ずるような重大な事由が発生したとき
 - (12)その他、本契約を継続し難い信頼関係の破壊が生じたとき
- 2 エビリーは、会員が本規約に違反し、会員に対して相当の期間を定めて催告したにもかかわらず、なおその期間内に履行または是正されない場合、本契約の全部または一部を解除することができるものとします。ただし、本規約の違反が、取引上の社会通念に照らして軽微である場合、この限りではないものとします。

第16条（免責）

- 1 エビリーは、本サービスに欠陥、バグ等が無いことを明示的にも黙示的にも保証いたしません。
- 2 エビリーは、本規約の各条項において保証しないとされている事項、責任を負わないとされている事項について責任を負わないものとします。
- 3 エビリーは、YouTube のサービス内容や仕様の変更、その他 YouTube の利用停止により本サービスの全部もしくは一部が利用できなくなり、または YouTube のシステム上の問題により本サービス上において提供する情報が更新されなかったとしても、一切の責任を負わないものとします。
- 4 エビリーは、次の各号の一に起因して会員が本サービスの提供を受けられなかったことにより何らかの損害（通常の損害、逸失利益、予見の有無を問わず発生した特別損害、付随的損害、間接的損害、その他の拡大損害等を含みますが、これらに限定されません。）が生じたとしても、一切の責任を負わないものとします。
 - (1)会員の不適切な使用、会員側の端末機器（パソコン・スマートフォン等）や通信回線等の問題、その他会員の故意または過失に起因する場合
 - (2)本サービスの提供に必要となる設備及び通信回線の不具合
 - (3)本サービスの提供に必要となる設備及び通信回線に対する第三者のサイバー攻撃
 - (4)地震、津波、台風、洪水、落雷等の自然災害、戦争、内乱、暴動、法令の制定改廃、その他不可抗力等による事態
- 5 会員と会員以外の第三者との間で紛争が生じた場合、会員の責任において当該紛争を解決するものとし、エビリーは一切関与する義務を負わないものとします。また、当該紛争に関連して、エビリーが当該第三者への賠償その他の損害（弁護士費用を含みます。）を被った場合、エビリーは、会員に対し、当該損害額について求償できるものとします。

第17条（損害賠償）

- 1 エビリーは、自らの故意または重過失に起因する場合を除き、本サービスの提供に関連して、一切の損害賠償責任（予見の有無を問わず発生した特別損害、付随的損害、間接的損害及び

逸失利益も含みますが、これらに限りません。)を負わないものとします。

- 2 会員は、本サービスの利用に関する定め(本規約を含みますが、これに限りません。)に違反してエビリーに損害を与えた場合、エビリーに対し、その損害の賠償責任を負うものとします。

第18条(権利義務の譲渡禁止)

会員は、本契約に基づく権利及び義務を、第三者に譲渡、貸与等してはならないものとします。

第19条(反社会的勢力の排除)

- 1 会員及びエビリーは、自らまたはその役員(取締役、執行役、執行役員、監査役またはこれらに準ずる者をいいます。)もしくは従業員において、暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標榜ゴロまたは特殊知能暴力集団等、その他これらに準ずる者(以下「反社会的勢力等」といいます。)に該当しないこと、及び次の各号のいずれにも該当せず、かつ将来にわたっても該当しないことを確約し、これを保証するものとします。
 - (1)反社会的勢力等が経営を支配していると認められる関係を有すること
 - (2)反社会的勢力等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること
 - (3)自己もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に反社会的勢力等を利用していると認められる関係を有すること
 - (4)反社会的勢力等に対して暴力団員等であることを知りながら資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること
 - (5)役員または経営に実質的に関与している者が反社会的勢力等と社会的に非難されるべき関係を有すること
- 2 会員及びエビリーは、自らまたは第三者を利用して、次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約し、これを保証するものとします。
 - (1)暴力的な要求行為
 - (2)法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3)取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - (4)風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて相手方の信用を毀損し、または相手方の業務を妨害する行為
 - (5)その他前各号に準ずる行為
- 3 会員及びエビリーは、相手方が前各項のいずれかに違反した場合、催告その他の手続きを要しないで、直ちに本契約を解除することができるものとします。

第20条(業務の一部の委託)

エビリーは、本サービスの提供に関する業務(サーバの運用業務を含みますが、これに限りません。)を、エビリーの責任において第三者に再委託することができるものとします。この場合、エビリーは、委託先の選任、監督、その他一切の事項について責任を負うものとします。

第21条(本サービスの変更・廃止)

- 1 エビリーは、エビリーの判断により、いつでも本サービスの内容や仕様を改良・改善・追加・変更等を行うことができるものとします。なお、当該改良・改善・追加・変更等は、変更前における本サービスの全ての機能・性能が維持されることを保証するものではありません。
- 2 エビリーは、会員の同意なく、エビリーの判断により、本サービスを廃止することができるものとします。この場合、エビリーは、3ヶ月の予告期間において会員にその旨を通知するものとします。

第22条（規約の変更）

- 1 エビリーは、次の各号の一に該当する場合、エビリーの裁量により、会員の事前の承諾なく、本規約を随時変更することができるものとします。
 - (1)本規約の変更が、会員の一般の利益に適合する場合
 - (2)本規約の変更が、会員が本契約を締結した目的に反せず、かつ変更の必要性、変更後の内容の相当性、変更の内容その他の変更に係る事情に照らして合理的なものである場合
- 2 エビリーは、前項に定める本規約の変更を行う場合、エビリーが適当と認める方法（電子メールによる通知等）により本規約の変更内容を会員に通知するものとします。当該通知後、会員が本サービスを利用したことをもって変更後の規約に同意したものとみなします。
- 3 エビリーは、法令の定めにより会員の同意を必要とする本規約の変更を行う場合、エビリーが適当と認める方法により同意を得るものとします。なお、1ヶ月以上前までに規約の変更内容を会員に対して通知し、かつ指定の変更日以後に会員が本サービスを利用した場合、法令の定めにより効力を否定される場合を除き、会員は、変更後の規約に同意したものとみなします。

第23条（存続）

本規約に定める条項は、本契約終了後においても有効に存続させることが性質上または文脈上意図されている場合、本契約終了後においても有効に存続するものとします。

第24条（準拠法・裁判管轄等）

- 1 本契約は、日本法を準拠法とします。
- 2 本契約または本サービスに関して紛争が生じた場合、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とすることに会員及びエビリーは合意するものとします。

以上

2016年	7月25日	改定
2017年	2月1日	改定
2017年	11月27日	改定
2018年	5月28日	改定
2019年	4月8日	改定
2020年	2月24日	改定
2020年	3月12日	改定
2020年	4月22日	改定
2020年	6月15日	改定
2022年	7月4日	改定
2024年	5月1日	改定